

平成 25 年 7 月 1 日

各位

岩手医科大学小児科学講座教授  
千田 勝一

海外からの留学者を対象にした  
「大規模災害時の感染症サーベイランス」フォーラムのご案内

向暑の候、先生には益々ご清勝のこととお慶び申し上げます。

2 年前に発生した東日本大震災に際しましては、皆様から多大なご支援を賜り、また、引き続き応援をいただいておりますことに、心より御礼を申し上げます。お陰様で、津波により壊滅的な被害を受けた沿岸各地では、少しずつですが復興の息吹が感じられるようになってきました。

さて、この度、日本小児科学会の（岩手県）気仙地区小児保健医療支援プロジェクトワーキンググループのメンバーが、厚生労働科学研究、地球規模保健課題推進研究事業（研究代表：千田勝一）に応募して、「モバイル型感染症サーベイランスシステム」を開発いたしました。これは、災害時に携帯端末を使用して、クラウド・コンピューティングにより感染症サーベイランスを行おうとするものです。そこで、海外から貴小児科または大学・関係機関に留学中の感染症に興味がある方をお招きして、被災地を訪問し、また、モバイル型感染症サーベイランスシステムを体験してこの応用について検討する会を下記のごとく本年 8 月 23 から 25 日に岩手県で開催したいと存じます。

つきましては、該当者のご推薦をよろしくお願い申し上げます。

なお、申し込みが多数の場合には、予算の関係上、人数を制限させていただくことがございますので、ご了承のほどお願い申し上げます。

記

- 対 象： 海外から貴小児科または貴大学（関係機関）に留学中の感染症に興味がある方
- 日 時： 平成 25 年 8 月 23（金）午後 5 時から 8 月 25 日（日）正午
- 場 所： 被災地訪問（岩手県陸前高田市・大船渡市）  
フォーラム（岩手県盛岡市、エスポワールいわて）
- 参加費： 無料

交通費： 後日、実費支給（日本国内の移動交通費）

宿泊費： 当方で負担

#### プログラム日程

- 8月23日（金） 5:00 pm 歓迎会  
8月24日（土） 一日 被災地訪問（岩手県陸前高田市・大船渡市）  
8月25日（日） 午前 「モバイル型感染症サーベイランスシステムの構築」に関する講演会と検討会

#### 講演会（予定）

1. 東日本大震災後の感染症サーベイランス  
久留米大学小児科 岩田 欧介先生
2. モバイル型感染症サーベイランスシステム  
岩手医科大学小児科 石川 健 先生
3. ロタウイルスワクチン無料接種事業について  
大船渡病院小児科 湊向 透 先生
4. 遠隔医療支援（スケーラブル映像符号化技術による心臓超音波診断システム）  
岩手医科大学小児科 小山耕太郎先生

定員： 10名程度（所属長の推薦書を願いたいします）

応募多数の場合は定員になり次第、締め切らせていただきます。

主会場： エスポワールいわて

〒020-0021 岩手県盛岡市中央通1丁目1-38 Tel: 019-623-\*\*\*\*

申し込： 8月1日までに application form と brief CV、推薦状を下記まで郵送ください。その後に参加の可否と、参加者には詳細をお知らせします。

以上

お問い合わせ

事務局：岩手医科大学小児科学講座

〒020-8505 岩手県盛岡市内丸19-1

Tel 019-651-5110-\*\*\*\*

Fax 019-651-\*\*\*\*

E-mail: \*\*\*\*\*@iwate-med.ac.jp

担当事務 石川 健

## 気仙地区小児保健医療支援プロジェクトワーキンググループ について

### 1. ワーキンググループ (WG) の概略 :

本 WG は、2011 年 8 月の日本小児科学会学術集会 (東京) において東日本大震災被災地の小児保健・医療システムの長期的再興を願う学会員 7 名が集まり、同年 10 月に日本小児科学会の WG として承認されました。学会から医師派遣を行っていた岩手県気仙医療圏 (大船渡市、陸前高田市) をモデル地区として、他の被災地にも波及可能な介入を確立するべく、現地調査・電子メールによる集中討議を経てプロジェクトを立案しました。

### 2. 第一回調査から...ワクチン推進事業 :

2011 年 10 月の調査により、震災後のワクチン接種の遅延と流行性疾患への不安を受けて、行政・スポンサー・企業との調整を行い、グラクソスミスクライン社および新生児医療連絡会救児募金によるワクチン基金を設立し、2012 年 1 月にロタワクチン無料接種が始まりました。現在もこの無料接種は継続中で、90%以上の接種率となっています。

### 3. 第二回調査から...小児医療提供体制の合理化 :

2012 年 1 月の調査では、安心して育児ができる環境と、前提となる小児診療提供体制の整備的を絞った検討を行い、限られた医療資源の適正配置による疲弊のない時間外診療提供システムの提案、現地医療機関同士の調整、子育て世代の声を集めるシンポジウムの支援を行いました。

### 4. モバイル型感染症サーベイランスシステムの構築 :

日本小児科学会の本 WG は時限付きのため、2012 年 3 月で終了しました。しかし、モデル地区の長期展望に添った介入を考えるコンソーシアムとして、真の復興が達成されるまで息の長い活動を続けることになりました。

その活動の一環として、被災地で感染症サーベイランスを行った久留米グループ (Bulletin of the World Health Organization : in press) の発案で、大規模災害時のモバイル型感染症サーベイランスシステムを開発することになりました。

この中間成果を検討することが、今回のフォーラムの主目的です。

### WG メンバー :

中村安秀 (大阪大学、委員長) 千田勝一・葛西健郎・石川 健 (岩手医科大学)

松石豊次郎・岩田欧介 (久留米大学) 江原伯陽 (エバラこどもクリニック)

瀧向 透 (岩手県立大船渡病院) 三浦義孝 (みうら小児科医院)

# Application Form

## APPLICANT'S INFORMATION

Last name: \_\_\_\_\_

Middle name: \_\_\_\_\_

First name: \_\_\_\_\_

Address for correspondence of your affiliation (in Japan):

\_\_\_\_\_

Post code: \_\_\_\_\_ City: \_\_\_\_\_

Telephone: \_\_\_\_\_

Fax: \_\_\_\_\_

E-mail: \_\_\_\_\_@\_\_\_\_\_

Date of birth: \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ (day/month/year)

Gender  male  female

Nationality: \_\_\_\_\_

Specialty: \_\_\_\_\_

Requirement:

- Letter of recommendation form Chief of your affiliation

Please enclose:

- Application form
- Brief curriculum vitae
- Letter of recommendation form Chief of your affiliation

Please send this form by Aug 1, 2013 by mail to:

Ken Ishikawa, MD

Department of Pediatrics, Iwate Medical University,

1-19 Uchimaru, Morioka 020-8505

Phone: +81-19-651-\*\*\*\*, Fax: +81-19-651-\*\*\*\*

Contact person for information:

Ken Ishikawa, MD. E-mail: \*\*\*\*\*@iwate-med.ac.jp

## 推薦状

平成 年 月 日

岩手医科大学小児科学講座教授  
千田 勝一 殿

私は、（貴施設名）\_\_\_\_\_）

に留学中の（お名前）\_\_\_\_\_を、

「大規模災害時のモバイル型感染症サーベイランス」フォーラムへの参加者と

して推薦いたします。

御所属：\_\_\_\_\_

御職位：\_\_\_\_\_

お名前：\_\_\_\_\_ (印)

大規模災害時の感染症サーベイランスフォーラム  
参加者名簿

	現所属・自国の所属	国籍
Yan Liu	北海道大学 Shandon Weifang Medical Univ.	中華人民共和国
Viska Indriani Iskandar	岩手医科大学微生物講座 Bio Farma Clinic	インドネシア
Zainullah Ramdan Abubakar	岩手医科大学微生物講座 Department, Research & Development Division PT, Bio Farma	インドネシア
Lyubima Despotova-Toleva	国立成育医療センター Trakia Univ. & Bulgaria Medical Univ.	ブルガリア
Tingting Liu	信州大学 Bengbu Medical College	中華人民共和国
千田勝一	研究代表者 岩手医科大学小児科	
中村安秀	分担研究者 大阪大学大学院人間科学研究科	
岩田欧介	分担研究者 久留米大学小児科	
江原伯陽	分担研究者 エバラこどもクリニック	
三浦義孝	分担研究者 みうら小児科医院	
漵向 透	分担研究者 岩手県立大船渡病院小児科	
石川 健	分担研究者 岩手医科大学小児科	
小山耕太郎	岩手医科大学小児科	
大木智春	岩手県立高田病院小児科	
森山秀徳	岩手県立大船渡病院小児科	
坂口香織	(株)プロアシスト	
岩手医科大学小児科スタッフ		